

九州大学人文科学研究院附属言語運用総合研究センター

社会連携特別企画「言総研 言語聴覚士セミナー」

# 小児の書字障害の理解・評価・支援

講師

河野 俊寛先生（北陸大学教授）

概要

限局性学習障害では、読字に困難があると書字にも困難が出現します。そのため、発達性読み書き障害という用語が、限局性学習障害を代表するものとして使用されています。しかし、読字には困難がなく書字のみに困難がある場合もあります。本講演では、小児の書字の発達過程、書字困難の症状、評価、ICTを活用した支援についてお話します。

日程・会場

2023年3月11日（土） 10時00分～12時00分  
（9時30分よりZoom接続可）

Zoomによるオンライン開催

（定員300名。入室用リンクは開催1週間前にメールでお送りします）

お申込み

参加無料

- \* 言語聴覚士に限らず、興味のある方はどなたでも参加いただけます
- \* 3月9日（木）までに、右のQRコードより登録を行ってください
- \* QRコードが読み取れない際は、当センターのHPからお申し込みください  
URL : <http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/~cslp/>



お問い合わせ先：九州大学人文科学研究院附属言語運用総合研究センター（[cslpstuff@gmail.com](mailto:cslpstuff@gmail.com)）

主催：九州大学文学部・社会連携推進委員会

運営：九州大学人文科学研究院附属言語運用総合研究センター

後援：一般社団法人福岡県言語聴覚士会・麻生リハビリテーション大学校・福岡国際医療福祉大学・柳川リハビリテーション学院